

300年の時を超え 京都で出会うバッハとストラディヴァリウス

豊嶋泰嗣 バッハ・プロジェクト

YASUSHI TOYOSHIMA
— WORKS *for* VIOLIN —
by JOHANN SEBASTIAN BACH



(公財)青山音楽財団助成公演

11/9(土), 23(土・祝) 両日とも 14:00開演

青山音楽記念館〈バロックザール〉

2019

協賛：京都府立府民ホール

12/1(日) 14:00開演

京都府立府民ホール〈アルティ〉

マネジメント：エラート音楽事務所

11/9
(土) 14:00



CONCERT 1 (公財) 青山音楽財団助成公演

WORKS for SOLO VIOLIN

大バッハの神髄に迫る。

〈J.S. バッハ：無伴奏ソナタ&パルティータ全曲〉

ソナタ第1番 ト短調 BWV1001、パルティータ第1番 ロ短調 BWV1002
ソナタ第2番 イ短調 BWV1003、パルティータ第2番 ニ短調 BWV1004
ソナタ第3番 ハ長調 BWV1005、パルティータ第3番 ホ長調 BWV1006

青山音楽記念館〈バロックザール〉 *Barocksaal*
青山音楽記念館

11/23
(土・祝) 14:00



CONCERT 2 (公財) 青山音楽財団助成公演

SONATAS for VIOLIN and CEMBALO

名チェンバリスト=中野振一郎とともに。

〈J.S. バッハ：ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ全曲〉

ソナタ第1番 ロ短調 BWV1014、ソナタ第2番 イ長調 BWV1015
ソナタ第3番 ホ長調 BWV1016、ソナタ第4番 ハ短調 BWV1017
ソナタ第5番 ヘ短調 BWV1018、ソナタ第6番 ト長調 BWV1019

青山音楽記念館〈バロックザール〉 *Barocksaal*
青山音楽記念館

Profile

中野 振一郎 (チェンバロ)
Shinichiro Nakano, Cembalo

1986年桐朋学園大学音楽学部の演奏学科(古楽器専攻)を卒業。1990年に大阪で開いた4回連続独奏会「ヨーロッパ・チェンバロ音楽の旅」により「大阪文化祭金賞」等を受賞。翌年7月にはフランスの「ヴェルサイユ古楽フェスティバル」のクーブラン・サイクルに出演。ケネス・ギルバートやボブ・ファン・アスペレンら欧米を代表する名手と肩を並べ「世界9人のチェンバリスト」の一人に選ばれる。1992年「バークレー古楽フェスティバル」へ最年少の独奏家として招かれる。2003年「バッハフェスティバルライブツィヒ2003」に出演。2004年7月から8月にかけて行ったドイツでの単独リサイタルツアーが現地で大絶賛され、同年10月に日本で開催したリサイタルが「平

成16年度文化庁芸術祭・大賞」を受賞した。2009年アジア最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」に初出演。『パーセル作品集』で第47回レコードアカデミー賞(音楽史部門)に輝く。2010年チェンバロ演奏のための手引書「チェンバロをひこう」(音楽之友社)を出版。毎年、音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」(東京)では個人的なリサイタル・プログラムを披露し好評を博している。近年は、幅広いレパートリーと楽しいトークによるレクチャー・リサイタルも日本各地で高い人気を呼んでいる。京都市立芸術大学、名古屋音楽大学等で後進の指導にも励んでいる。

青山音楽記念館〈バロックザール〉



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車、西へ300メートル

入 場 料	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全席指定 5,000円 (各公演とも) ■ 3公演セット券 10,000円 (エラート音楽事務所のみ取り扱い/限定50席) 	※未就学児の入場はご遠慮下さい。
チケット発売	2019年7月13日(土) 10:00AM~	
ご予約 お問い合わせ	<ul style="list-style-type: none"> ■ エラート音楽事務所 075-751-0617 (10:00~18:00) ■ チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 153-619) ■ ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード 51652) 0570-000-405 (オペレータ) ■ 青山音楽記念館バロックザール 075-393-0011 (9:30~18:00) ※月・火休館 (11/9、23公演のみ) ■ 京都府立府民ホール 075-441-1414 (9:00~18:00) ※第1・第3月曜休館 (12/1公演のみ) 	※チケット発売日を除く土日祝休
チケッ 取り扱 い		

豊嶋泰嗣 渾身のプロジェクト。

大バッハが遺したヴァイオリンのための不朽の作品と同時代に誕生した名器。
300年の時を超え、京都で出会うバッハとストラディヴァリウス。

器楽の名作が次々と誕生したバッハ・ケーテン時代（1718年～20年頃）の創作とされるヴァイオリンのための作品群。
往時の品格と華やかさを高らかに謳いあげるイタリア・クレモナに誕生した名器ストラディヴァリウス（1719年製）。
300年の時を超え、バッハとストラディヴァリウスを京都で引き合わせる豊嶋泰嗣 渾身のプロジェクト。



豊嶋 泰嗣 (ヴァイオリン、指揮)
Yasushi Toyoshima, Violin

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。桐朋学園在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者としてソリスト、室内楽、コンサートマスターとして演奏活動を始め。1986年、大学卒業と同時に弱冠22歳で新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。その後もサイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・オーケストラ等でコンサートマスターを務め、指揮者、オーケストラからの信頼も厚い。97年からは九州交響楽団と新日本フィルの強い要請により両楽団のコンサートマスターを兼任するという異例の就任で注目を集めた。現在は新日本フィルハーモニー交響楽団のソロコンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスターをつとめ、京都市交響楽団他、ゲスト・コンサートマスターとしても活躍の場を広げている。

近年ではコルンゴルト、三善晃、バルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。2016年のデビュー30周年にはチェンバロの中野振一郎氏とバロックのレパートリーによる演奏会を開催して好評を博した。2016年と2017年の2年に渡りモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏を指揮者無しの弾き振りで大阪交響楽団と行い、その演奏はライブ録音でCD化され好評を博した。さらに2019年には結成20周年を迎えたアルティ弦楽四重奏団の演奏会や、ピアノフォルテと演奏したベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏など、関西を拠点にした新たな活動に注目が集まっている。また、ピアニストのマルタ・アルゲリッチとの共演で、大分県別府市やイタリアのローマで成功を収めた。

指揮者の小澤征爾氏との30年に渡る信頼関係から、サイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管弦楽団でコンサートマスターを務め、急病で降板した小澤氏の公演で度々指揮者無しの演奏を任せられ成功に導いた。2018年12月に1年2ヶ月ぶりに指揮台に立って話題となったサントリーホールに於けるドイツグラモフォン創立120周年ガラコンサートでもコンサートマスターを務めた。

京都市立芸術大学、小澤征爾音楽塾、アルカスSASEBOのジュニアオーケストラの指導など、教育活動にも力を入れている。CDはポニーキャニオンからソロを3枚リリース、またアルカスSASEBOで録音したアルバム「テンダリー」をオクタピアレコードよりリリースした。室内楽のCDは海外レーベルも含め多数発売されており好評を得ている。

91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学および大学院講師。チェンバーソロイスト佐世保 音楽監督。

1719年製 アントニオ・ストラディヴァリウスを使用。